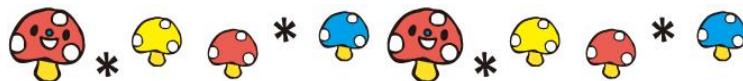


【9月の保育】



年少うさぎ組

まだまだ暑い日が続きます。2学期始めは、1学期に楽しんでいたままごと遊びやハサミを使った製作や空き箱製作、水遊びなどをして、子供園で安心して生活が送れるようにしていきます。

生活の仕方を思い出し、着替えの仕方（洋服の裏返しを直す、前後が分かって正しく着る）、食事の仕方（スプーンの持ち方）、挨拶や返事など、徐々に自分で意識できるようにしていきます。

走る、跳ぶ、くぐる、バランスをとるなど、楽しみながらいろいろな体の動きを経験します。園庭を思い切り走ったり、曲に合わせて踊ったりし、教師や学級のみんなと一緒に体を動かして遊ぶ心地よさを感じられるようにします。その中で一人ひとりのありのままの動きや表現を受け止め、自分なりに動くことを繰り返し楽しめるようにします。

年中くま組

2学期の初めは1学期にみんなでした遊びを楽しんだり、夏の間に楽しんだことを遊びの中で自分なりに再現したりしながら、久しぶりの子供園での生活を安心して始められます。

着替えや食事など生活面も丁寧に見ながら、園生活のリズムが整うように支えていきます。

園庭やホールで、走る、投げる、跳ぶなど、体を動かすことを楽しめます。

自分なりに取り組もうとする気持ちを認め、体を動かす楽しさやできるようになった喜びにつなげていきます。

いろいろなものになりきって動いたり、音楽に合わせて動いたりし、くま組のみんなで一緒に動く楽しさを味わえるようにします。

年長ぞう組

2学期も元気いっぱい、遊びや生活を進めていきましょう。

2学期の初めは、1学期にした遊びやプール遊びを楽しみながら園生活のリズムを取り戻します。

体を動かすいろいろな遊びに、友達と一緒に取り組む中で、自分の好きなことや得意なこと、友達のよさへの気付きを大切にしていきます。自分の気持ちや考えを伝えたり友達の話を聞いたりし、喜びや楽しさの共有、葛藤する経験を積み重ねながら、そう組の中の一員と感じられるように援助していきます。互いに応援したり、認め合ったりすることで、一人ひとりの自信につながるようにします。

子どもたち一人ひとりの夏の生活の経験や成長を丁寧に読み取りながら、やりたいことに向かって試行錯誤したり、頑張ろうと挑戦したりする姿を支えていきます。

